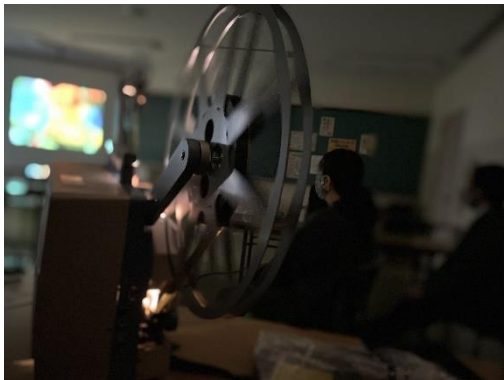


16ミリ映写機操作技術講習 事業報告

- 1 事業名 令和4年度「16ミリ映写機操作技術講習」
- 2 日時

①	令和4年	6月23日	(木)	13:30~15:00	
②	令和4年	8月19日	(金)	13:30~15:00	
③	令和4年	9月29日	(木)	13:30~15:00	
④	令和4年	12月17日	(土)	13:00~15:00	(応援隊)
⑤	令和4年	12月18日	(日)	13:30~15:00	
- 3 趣 旨 映写機の使用方法やフィルムの取扱いについての講習を行い、視聴覚教材(16ミリフィルム)の利用促進を図る。
- 4 対 象 社会教育関係者、学校関係者、その他関心がある方
- 5 研修内容
 - 研修1〈講義〉「映写機やフィルムをみてみよう」
 - ・映写機の仕組み
 - ・映写機、映画フィルムの取扱い ※フィルム上映
 - 研修2〈実習〉「映写機やフィルムにふれてみよう」
 - ・操作練習
 - ・実技チェック
- 6 当日の様子



【講義・フィルム上映の様子】



【実習の様子】

講義では、映写機の仕組みの説明を聞きながら、映写機の精巧さやフィルムの繊細さに関心を高めていました。その後のフィルム上映でも、映写機やフィルムを丁寧に扱うことの大切さを学ぶことができました。

実習では、研修1で学んだことを心掛けながら、実際に映写機やフィルムに触れ、その取扱い方を身に付けました。「16ミリ映写機に触れられる機会はなかなかないので嬉しかった。」「初めはちゃんと使えるか心配だったが、数回練習すれば回せるようになった。」等の声が聞かれました。操作チェックカードを確かめながら操作していくことで、映写機やフィルムを取り扱えるようになったという自信を高めていました。

また、修了証の交付やビデオ室見学を経て、視聴覚教材等への関心を高め、教材利用への意欲も高めることができました。